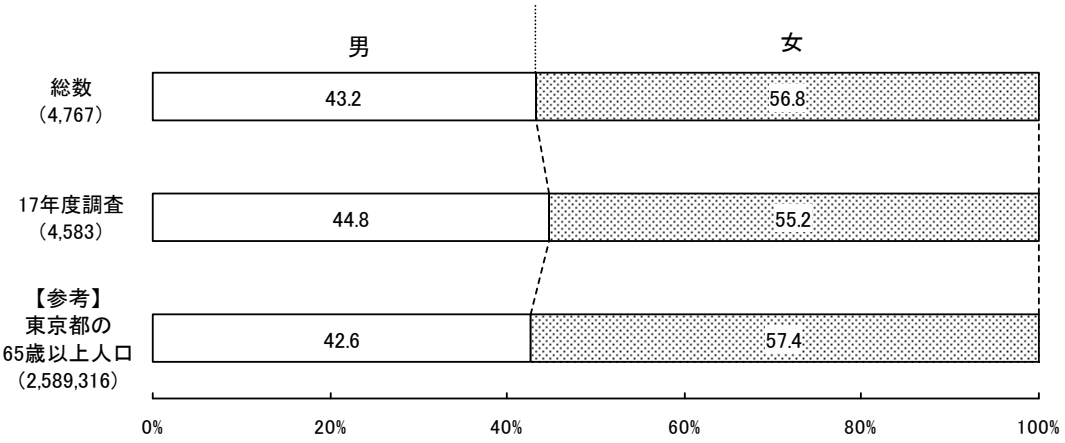
第２　調査結果の概要

第１章　調査対象者の基本的属性

1　性別

本調査集計対象者の性別は、男性 43.2%、女性 56.8%である。(図 1-1)

図 1-1　性別－17 年度調査、65 歳以上都民との比較



【参考】
東京都の 65 歳以上人口は、「住民基本台帳による東京都の世帯と人口（平成 23 年 1 月 1 日)」(総務局)

2　年齢階級

平均年齢は、74.8 歳である。年齢階級は、前期高齢者が 53.3%、後期高齢者が 46.7%であり、17 年度調査と比較すると、前期高齢者が 3.7 ポイント減少している分、後期高齢者は 3.7 ポイント増加している。(表 1-1)

性別で見ると、男性は、前期高齢者の割合が 57.9%、後期高齢者の割合が 42.1%で、前期高齢者の割合が 15.8 ポイント高くなっているのに対し、女性は前期高齢者 49.8%、後期高齢者 50.2%で、ほぼ同じ割合となっている。

表 1-1　年齢階級－性別、17 年度調査、65 歳以上都民との比較

		総　数	65～69歳	70～74歳	65歳～74歳（再掲）	75～79歳	80～84歳	85歳以上	75歳以上（再掲）	平均(歳)
22年度		100.0 (4,767)	27.4	25.9	53.3	22.4	14.6	9.8	46.7	74.8
	男	100.0 (2,057)	30.4	27.5	57.9	21.7	13.0	7.4	42.1	73.9
	女	100.0 (2,710)	25.0	24.8	49.8	22.9	15.8	11.5	50.2	75.4
17年度		100.0 (4,583)	27.9	29.1	57.0	20.8	13.5	8.7	43.0	74.4
	男	100.0 (2,052)	31.4	29.7	61.2	20.4	11.5	6.9	38.8	73.9
	女	100.0 (2,531)	25.0	28.6	53.7	21.2	15.0	10.1	46.3	74.9
【参考】東京都の65歳以上人口		100.0 (2,589,316)	28.6	24.6	53.3	20.8	13.9	12.0	46.7	－
	男	100.0 (1,103,435)	31.9	26.3	58.2	21.0	12.6	8.1	41.8	－
	女	100.0 (1,485,881)	26.2	23.4	49.6	20.6	14.8	14.9	50.4	－

(注) 65 歳から 74 歳までを「前期高齢者」、75 歳以上を「後期高齢者」という。

3　地域

居住地域は、区部が 65.5%、市町村部が 34.5%である。(表 1-2)

表 1-2　地域

	総数	区部	区中央部	区南部	区西南部	区西部	区西北部	区東北部	区東部	市町村部	西多摩	南多摩	北多摩西部	北多摩南部	北多摩北部	島しょ
総数	100.0	65.5	6.5	7.9	9.5	8.3	15.4	9.1	8.8	34.5	3.6	9.7	6.6	8.3	6.2	－
	(4,767)	(3,123)	(308)	(376)	(455)	(395)	(735)	(434)	(420)	(1,644)	(173)	(464)	(315)	(397)	(295)	(0)
該当地区			千代田区、中央区、港区、文京区、台東区	品川区、大田区	目黒区、世田谷区、渋谷区	新宿区、中野区、杉並区	豊島区、北区、板橋区、練馬区	荒川区、足立区、葛飾区	墨田区、江東区、江戸川区		青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市	伊豆諸島

（注） 本調査の調査地区で、「島しょ」の該当はない。

第 2 章　家族

1　世帯

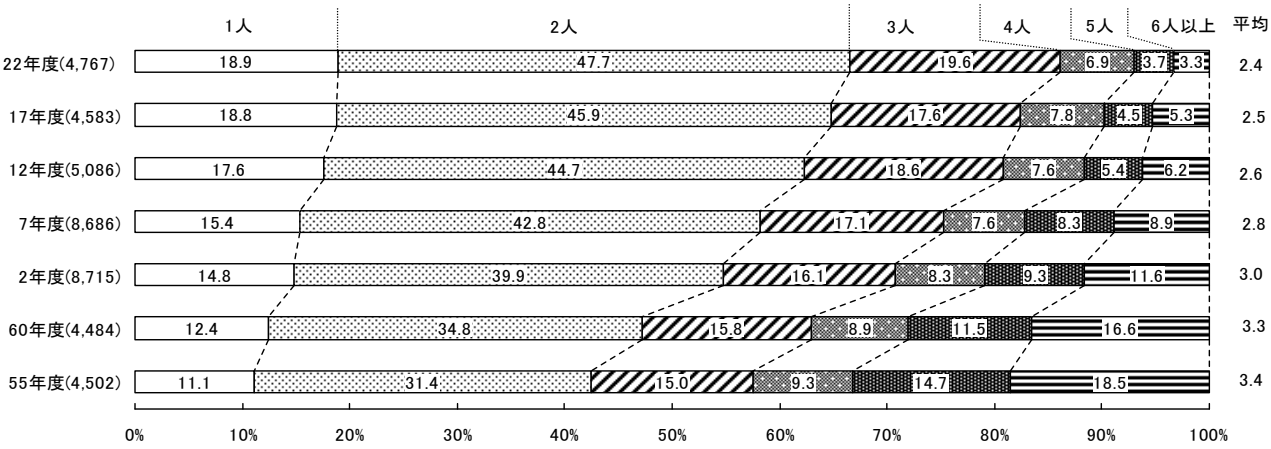
(1)　世帯人員－過去調査との比較

世帯人員の平均は 2.4 人で、55 年度調査開始以来、減少を続けている

世帯人員の平均は 2.4 人で、55 年度調査開始以来、減少を続けている。

最も割合が高い世帯人員は「2 人」の 47.7%であり、次いで「3 人」の 19.6%、「1 人」の 18.9%となっている。17 年度調査と比べると、「3 人」が 2.0 ポイント、「2 人」が 1.8 ポイント増加している。(図 2-1)

図 2-1　世帯人員－過去調査との比較



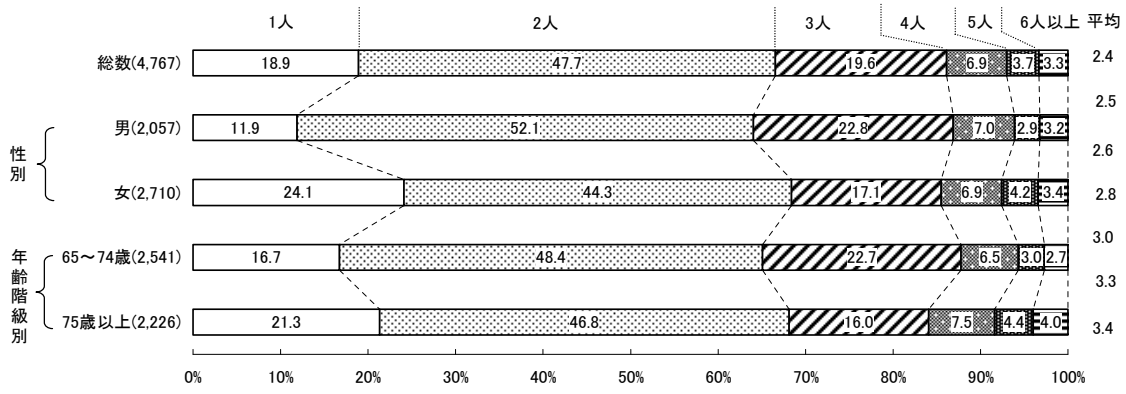
(2)　世帯人員－性・年齢階級別

ひとり暮らしの高齢者は、男性では 10 人に 1 人、女性では 4 人に 1 人

性別で見ると、ひとり暮らしである「1 人」の割合は、男性 11.9%、女性 24.1%で、女性の方が 12.2 ポイント高くなっている。男性は 10 人に 1 人、女性は 4 人に 1 人がひとり暮らしとなっている。

年齢階級別に見ると、「1 人」の割合は、前期高齢者（65～74 歳）16.7%、後期高齢者（75 歳以上）21.3%で、後期高齢者の方が 4.6 ポイント高く、2 割を超えている。(図 2-2)

図 2-2　世帯人員－性・年齢階級別



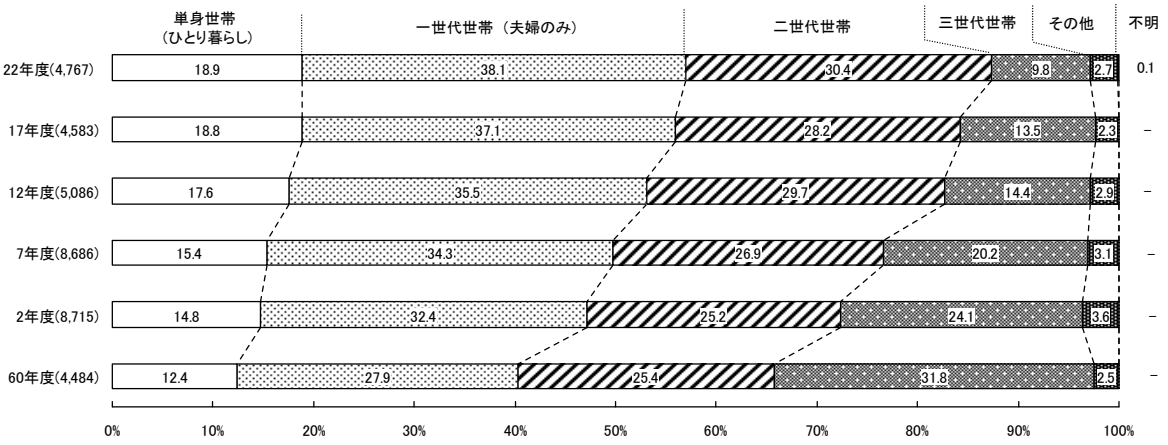
(3) 世帯構成（世代別）－過去調査との比較

三世代世帯は減少を続け、昭和 60 年度調査と比べて 22 ポイントの減少

世帯構成を世代別に見ると、「一世代世帯(夫婦のみ)」の割合が最も高く 38.1%、次いで「二世代世帯」30.4%、「単身世帯（ひとり暮らし)」18.9%となっている。

三世代世帯は減少を続け、昭和 60 年度調査と比べて、22.0 ポイント減少している。(図 2-3)

図 2-3 世帯構成（世代別）－過去調査との比較



（注）昭和 55 年度は、世代の集計を行っていない。

(4) 世帯構成（世代別）－性・年齢階級、地域別

後期高齢者の「単身世帯（ひとり暮らし）」の割合は、男性で約１割、女性で約３割

世帯構成（世代別）を性別で見ると、男女とも、「一世代世帯（夫婦のみ）」の割合が最も高く（男性 48.1%、女性 30.6%）、次いで「二世代世帯〔親と子〕」（男性 30.4%、女性 30.4%）となっている。

年齢階級別に見ると、後期高齢者（75 歳以上）の「単身世帯（ひとり暮らし）」の割合は、男性 10.4%、女性 28.3%で、女性の方が 17.9 ポイント高くなっている。

地域別に見ると、「単身世帯（ひとり暮らし）」の割合は、区部 20.4%、市町村部 15.9%で区部の方が 4.5 ポイント高くなっている。一方、「一世代世帯（夫婦のみ）」は、区部 35.6%、市町村部 42.9%で、市町村部の方が 7.3 ポイント高くなっている。（表 2-1）

表 2-1　世帯構成（世代別）－性・年齢階級、地域別

		総数	単身世帯（ひとり暮らし）	一世代世帯（夫婦のみ）	二世代世帯〔親と子〕	本人1位（本人が親）	本人2位（本人が子）	三世代世帯〔親と子と孫〕	本人1位（本人が親）	本人2位（本人が子）	その他	不明
総数		100.0 (4,767)	18.9	38.1	30.4	29.3	1.1	9.8	9.2	0.6	2.7	0.1
性・年齢階級別	男	100.0 (2,057)	11.9	48.1	30.4	28.8	1.6	7.2	6.3	0.9	2.2	0.1
	65～69歳	100.0 (626)	13.7	40.1	37.4	34.0	3.4	6.2	4.0	2.2	2.2	0.3
	70～74歳	100.0 (565)	12.2	51.0	29.4	27.6	1.8	4.8	3.9	0.9	2.7	－
	75～79歳	100.0 (446)	9.4	57.4	24.7	24.4	0.2	6.1	6.1	－	2.5	－
	80～84歳	100.0 (267)	7.9	49.8	28.8	28.8	－	12.4	12.4	－	1.1	－
	85歳以上	100.0 (153)	17.6	40.5	24.8	24.8	－	15.0	15.0	－	2.0	－
	75歳以上（再掲）	100.0 (866)	10.4	52.1	26.0	25.9	0.1	9.6	9.6	－	2.0	－
	女	100.0 (2,710)	24.1	30.6	30.4	29.6	0.8	11.7	11.4	0.3	3.1	0.1
	65～69歳	100.0 (678)	17.3	41.0	33.2	31.0	2.2	5.9	5.3	0.6	2.5	0.1
	70～74歳	100.0 (672)	22.6	35.3	29.3	28.4	0.9	10.1	9.8	0.3	2.7	－
	75～79歳	100.0 (620)	25.8	33.1	24.4	24.2	0.2	13.7	13.4	0.3	3.1	－
	80～84歳	100.0 (428)	35.3	20.3	27.8	27.8	－	12.9	12.9	－	3.7	－
	85歳以上	100.0 (312)	23.7	6.7	42.3	42.3	－	22.4	22.4	－	4.5	－
	75歳以上（再掲）	100.0 (1,360)	28.3	23.0	29.6	29.5	0.1	15.4	15.3	0.1	3.6	0.1
地域別	区部	100.0 (3,123)	20.4	35.6	31.2	30.2	1.0	9.5	9.0	0.5	3.2	0.1
	市町村部	100.0 (1,644)	15.9	42.9	28.9	27.4	1.5	10.3	9.6	0.7	1.8	0.1

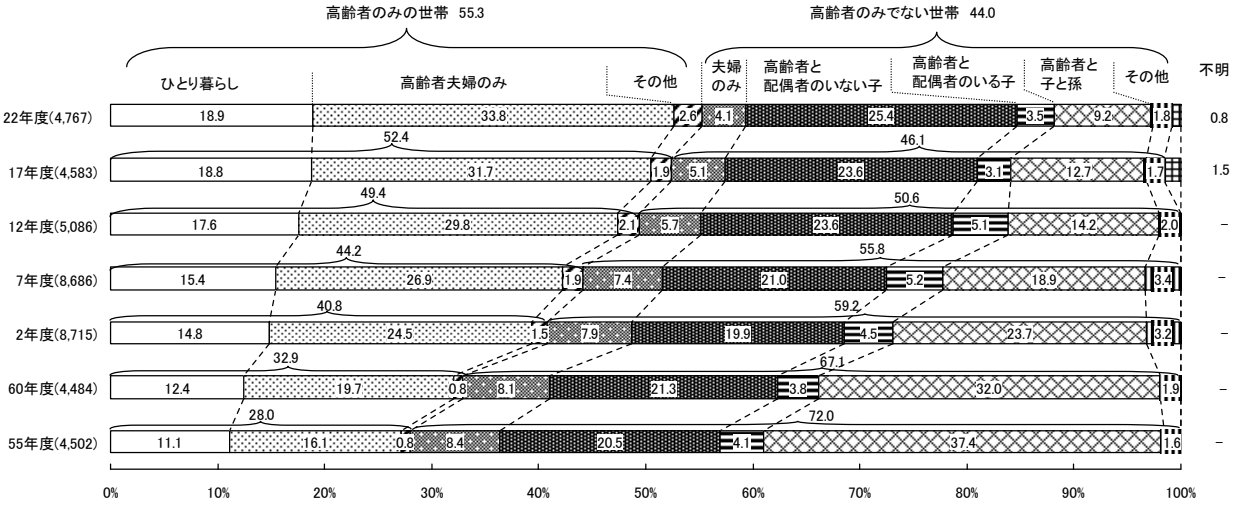
(5) 世帯類型－過去調査との比較

「高齢者と子と孫」の世帯の割合は、30 年前の約 4 分の 1 に減少

世帯構成を世帯類型別で見ると、「高齢者のみの世帯」の割合は 55.3%で、調査を開始した昭和 55 年から一貫して増加し続け、昭和 55 年度調査と比べて 27.3 ポイント増加している。

「高齢者のみでない世帯」の割合は一貫して減少し続け、中でも「高齢者と子と孫の世帯」の割合は 9.2%で、昭和 55 年度調査と比べると 30 年間で 28.2 ポイント減少している。一方で、「高齢者と配偶者のいない子の世帯」の割合は増加傾向にあり、25.4%となっている。(図 2-4)

図 2-4　世帯類型－過去調査との比較



(6) 世帯類型－性・年齢階級別

年齢階級別に見ると、「ひとり暮らし」の割合は 80～84 歳で最も高く、「高齢者夫婦のみ」の割合は 75～79 歳で最も高い

世帯類型を年齢階級別に見ると、「ひとり暮らし」の割合は 80～84 歳で最も高く 24.7%、「高齢者夫婦のみ」の割合は 75～79 歳で最も高く 42.4%となっている。

また 65～69 歳では、「高齢者と配偶者のいない子」の割合が最も高く、31.7%となっている。70～74 歳、75～79 歳、80～84 歳の年齢階級では、いずれも「高齢者夫婦のみ」の割合が最も高く、それぞれ 39.2%、42.4%、31.4%となっている。(表 2-2)

表 2-2 世帯類型－性・年齢階級別

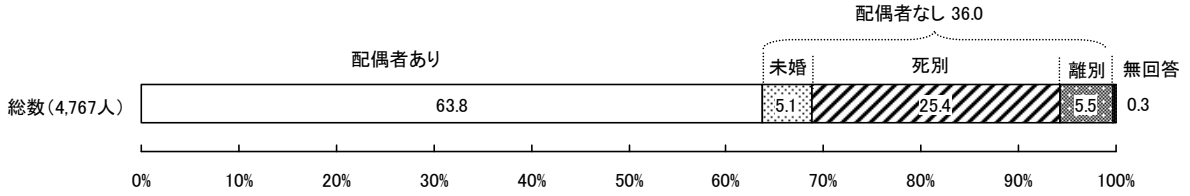
		総数	高齢者のみの世帯	ひとり暮らし	高齢者夫婦のみ	その他	高齢者のみでない世帯	夫婦のみ	高齢者と配偶者のいない子	高齢者と配偶者のある子	高齢者と配偶者のない子と孫	高齢者と配偶者のある子と孫	その他	不明
総数		100.0 (4,767)	55.3	18.9	33.8	2.6	42.2	4.1	25.4	3.5	1.7	7.5	1.8	0.8
性別	男	100.0 (2,057)	53.5	11.9	39.7	1.9	43.9	8.1	27.2	2.3	1.1	5.2	1.8	0.8
	女	100.0 (2,710)	56.6	24.1	29.3	3.1	41.0	1.1	24.1	4.4	2.1	9.3	1.7	0.7
年齢階級別	65～69歳	100.0 (1,304)	46.9	15.6	28.7	2.7	50.2	11.5	31.7	2.0	0.9	4.1	2.1	0.7
	70～74歳	100.0 (1,237)	59.3	17.9	39.2	2.2	38.2	3.0	25.7	2.5	1.1	5.8	1.8	0.8
	75～79歳	100.0 (1,066)	63.0	18.9	42.4	1.7	35.1	0.6	21.4	2.8	2.7	7.6	1.2	0.7
	80～84歳	100.0 (695)	57.3	24.7	31.4	1.2	40.9	0.3	22.6	5.3	2.3	10.4	1.6	0.3
	85歳以上	100.0 (465)	47.1	21.7	17.6	7.7	49.0	－	20.6	9.0	2.2	17.2	2.2	1.7

(7) 配偶者の有無

「配偶者あり」の割合は、約 6 割

配偶者の有無について聞いたところ、「配偶者あり」は 63.8%、「配偶者なし」は 36.0%となっている。(図 2-5)

図 2-5 配偶者の有無



(8) 配偶者の有無－性・年齢階級別

「配偶者あり」の割合は、男性は約 8 割、女性は約 5 割

配偶者の有無について、性・年齢階級別に見ると、「配偶者あり」の割合は、男性 82.5%、女性 49.6%で、男性の方が 32.9 ポイント高くなっている。

また、「配偶者なし」の内訳を見ると、「死別」の割合は、男性 9.1%、女性 37.8%で、女性の方が 28.7 ポイント高くなっている。また、85 歳以上の女性では、79.5%で、約 8 割となっている。(表 2-3)

表 2-3 配偶者の有無－性・年齢階級別

	総数	配偶者あり	配偶者なし	未婚	死別	離別	無回答
総数	100.0 (4,767)	63.8	36.0	5.1	25.4	5.5	0.3
男	100.0 (2,057)	82.5	17.2	4.3	9.1	3.8	0.3
65～74歳	100.0 (1,191)	82.9	16.7	5.9	5.5	5.4	0.4
75～84歳	100.0 (713)	85.0	14.9	2.1	10.8	2.0	0.1
85歳以上	100.0 (153)	67.3	32.0	2.0	29.4	0.7	0.7
女	100.0 (2,710)	49.6	50.3	5.7	37.8	6.7	0.2
65～74歳	100.0 (1,350)	64.0	35.7	5.9	21.0	8.8	0.3
75～84歳	100.0 (1,048)	41.5	58.5	6.0	47.1	5.3	－
85歳以上	100.0 (312)	14.1	85.6	3.8	79.5	2.2	0.3

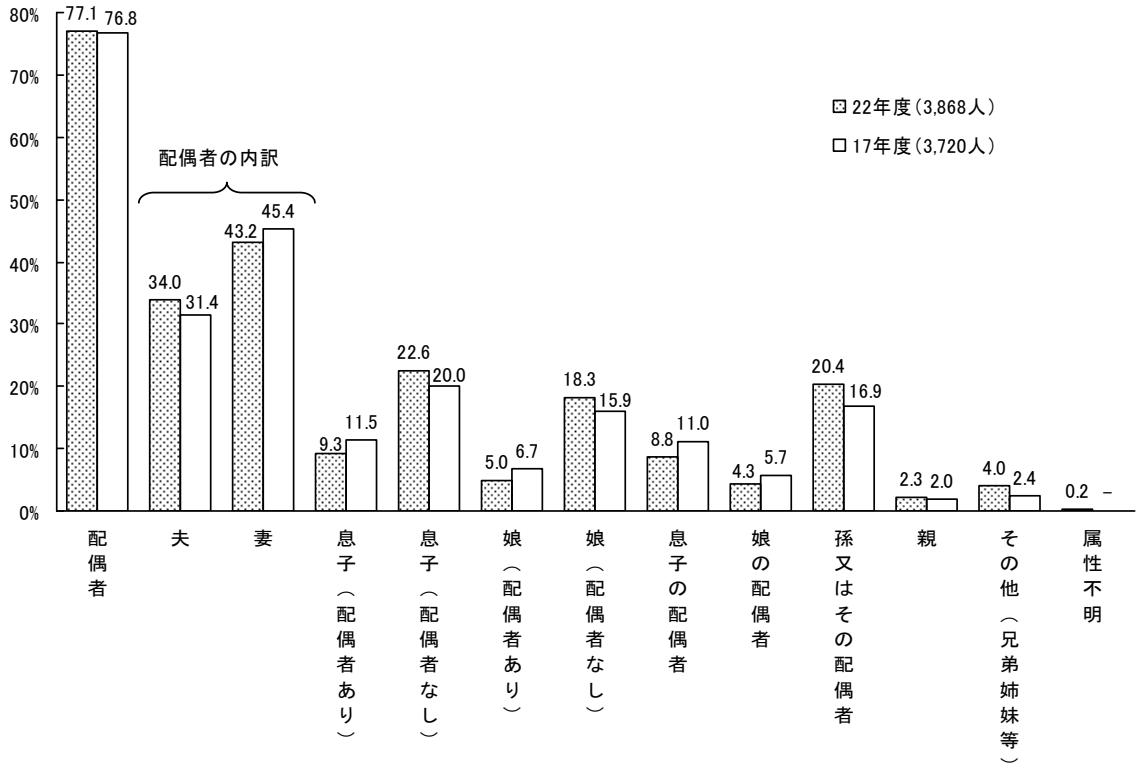
(9)　世帯員の状況(複数回答)－17 年度調査との比較

ひとり暮らしを除いた世帯では、「配偶者」の割合が最も高く、約 8 割

ひとり暮らし以外の高齢者が、どのような親族と一緒に住んでいるかを聞いたところ、「夫」と「妻」を合わせた「配偶者」の割合が 77.1%と最も高くなっている。

17 年度調査と比べると、「孫又はその配偶者」が 3.5 ポイント、「息子（配偶者なし)」が 2.6 ポイント、「娘（配偶者なし)」が 2.4 ポイントそれぞれ増加している。(図 2-6)

図 2-6　世帯員の状況（複数回答）－17 年度調査との比較



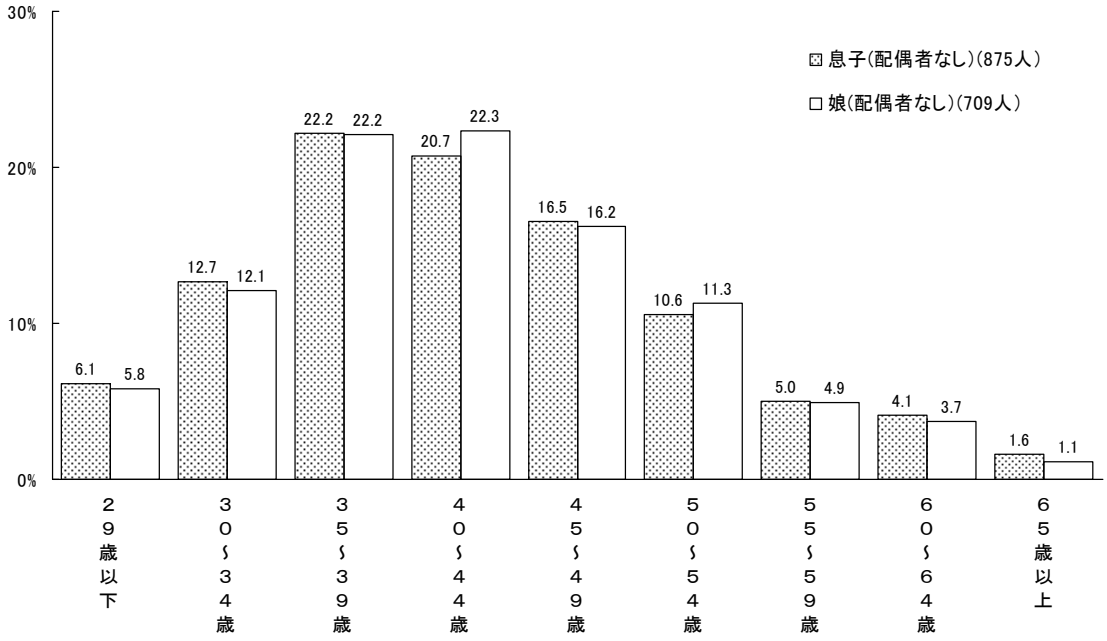
(注)　集計対象者は、ひとり暮らしを除く 3,868 人。

(10)　世帯員の状況(子供（配偶者なし）の年齢階級)

配偶者のいない子供の年齢は、息子では「35～39 歳」の割合が最も高く 22.2%、娘では「40～44 歳」が最も高く 22.3%

配偶者のいない子供と一緒に住んでいる高齢者(1,353 人)に、配偶者のいない子供(1,584 人)の年齢を聞いたところ、息子は「35～39 歳」の割合が最も高く 22.2%、次いで「40～44 歳」が 20.7%となっている。一方、娘は「40～44 歳」の割合が最も高く 22.3%、次いで「35～39 歳」が 22.2%となっている。(図 2-7)

図 2-7　世帯員の状況（子供（配偶者なし）の年齢階級）



(11) 世帯の就業状況

① 世帯の就業状況(就業人数)－世帯類型別

「働いている者がいる世帯」の割合は、高齢者のみの世帯が約3割、高齢者のみでない世帯が約9割

世帯の中で働いている者がいるかどうかを見ると、「働いている者がいる世帯」は57.7%「働いている者がいない世帯」は42.2%であった。(表2-4)

世帯類型別に見ると、「働いている者がいる世帯」の割合は、高齢者のみの世帯が33.3%であるのに対し、高齢者のみでない世帯は 88.7%で、高齢者のみでない世帯の方が 55.4ポイント高くなっている。

表2-4 世帯の就業状況(就業人数)－世帯類型別

	総数	働いている者がいる世帯	1人	2人	3人	4人	5人	働いている者がいない世帯	無回答
総数	100.0 (4,767)	57.7	31.6	17.8	6.5	1.4	0.4	42.2	0.0
高齢者のみの世帯	100.0 (2,634)	33.3	25.2	7.9	0.1	－	－	66.6	0.1
ひとり暮らし	100.0 (899)	23.9	23.9	－	－	－	－	75.9	0.2
高齢者夫婦のみ	100.0 (1,611)	37.9	25.7	12.2	－	－	－	62.1	－
高齢者のみでない世帯	100.0 (2,013)	88.7	39.2	30.4	14.9	3.4	0.8	11.3	－
夫婦のみの世帯	100.0 (195)	71.8	49.2	22.6	－	－	－	28.2	－
高齢者と配偶者のいない子の世帯	100.0 (1,213)	87.6	44.5	27.0	13.8	2.1	0.2	12.4	－
高齢者と配偶者のある子の世帯	100.0 (166)	94.0	29.5	45.2	15.7	2.4	1.2	6.0	－
高齢者と配偶者のいない子と孫	100.0 (81)	92.6	43.2	33.3	8.6	7.4	－	7.4	－
高齢者と配偶者のある子と孫	100.0 (358)	98.3	19.6	38.8	27.4	8.9	3.6	1.7	－
その他の世帯	100.0 (84)	71.4	41.7	25.0	4.8	－	－	28.6	－
17年度調査	100.0 (4,583)	61.1	－	－	－	－	－	38.9	0.1

② 同居している子供の就業状況

子供と一緒に住んでいる高齢者に、子供の就業状況を聞いたところ、娘（配偶者あり）を除き、「正規の職員・従業員」の割合が最も高くなっている（46.0%～56.8%）。娘（配偶者あり）は、「家事専業（専業主婦・主夫)」の割合が 34.4%で最も高くなっている。(図 2-8)

また、「仕事に就いていない」の割合は、息子（配偶者なし）では 17.7%、娘（配偶者なし）では 18.9%と、約 2 割となっている。(図 2-9)

図 2-8　同居している子供（配偶者あり）の就業状況

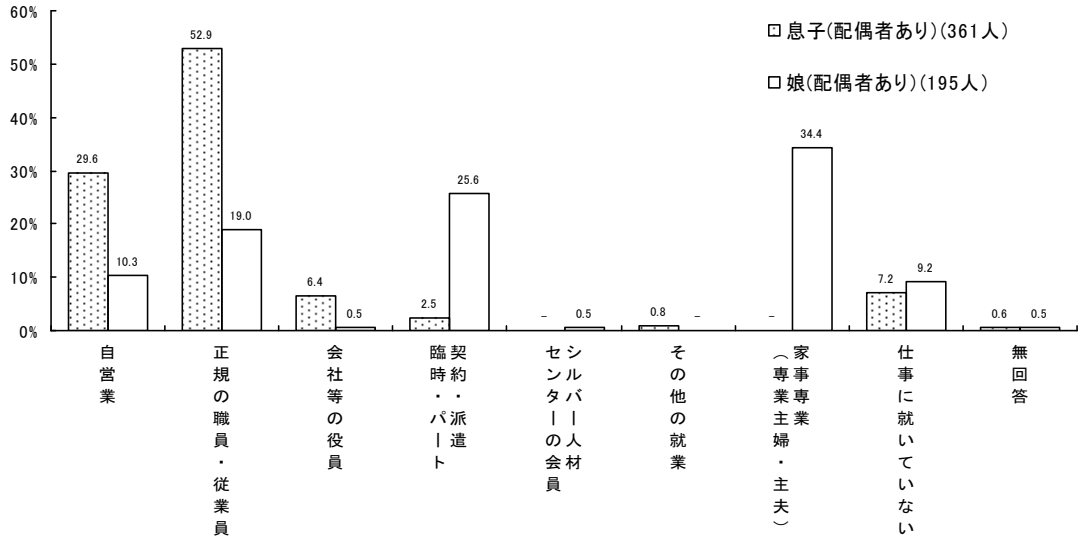
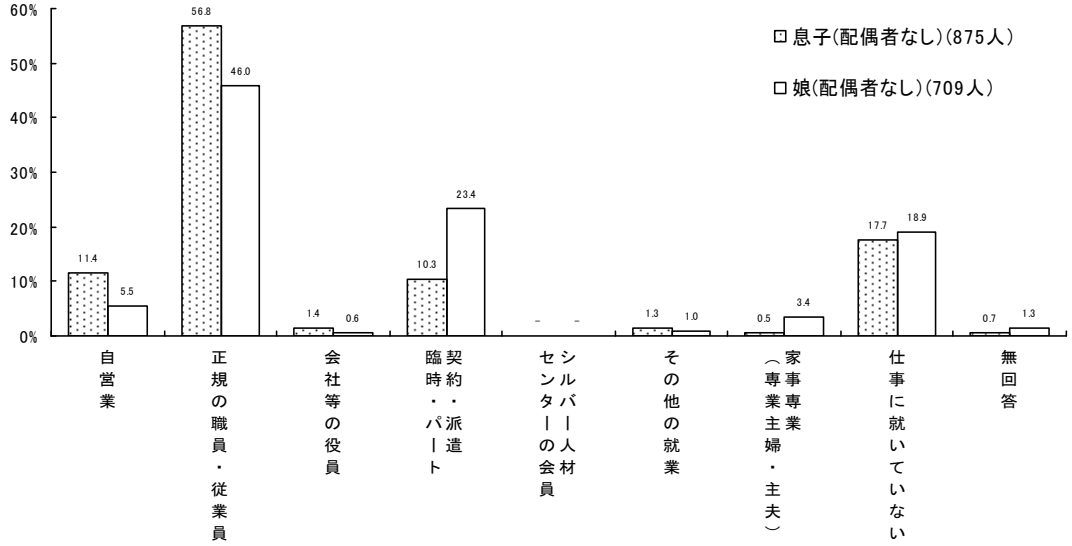


図 2-9　同居している子供（配偶者なし）の就業状況



2　子供との関係

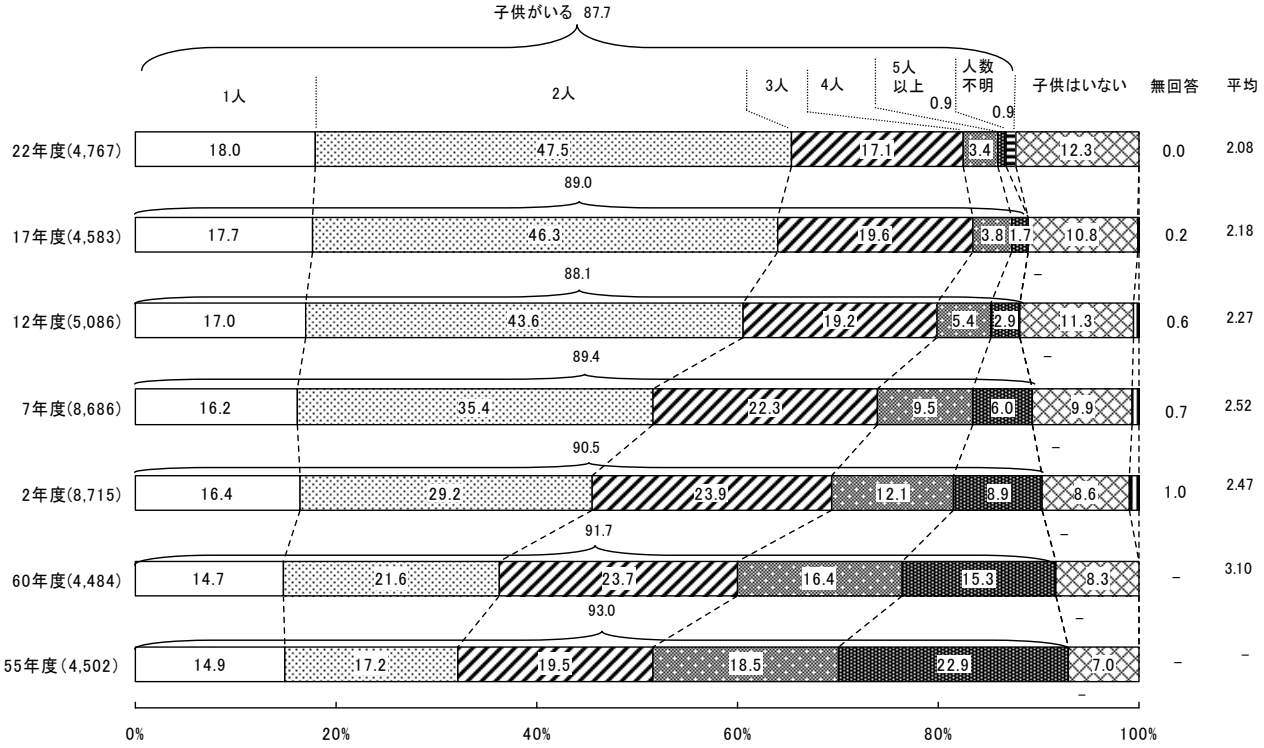
(1)　子供の有無・人数－過去調査との比較

「子供がいる」人の割合は、過去の調査と比較して減少傾向にある

子供の有無について聞いたところ、「子供がいる」人は 87.7％で、「子供はいない」人は 12.3％となっている。「子供がいる」人の割合は、過去の調査と比較すると減少傾向にあり、昭和 55 年度調査と比べると 30 年間で 5.3 ポイント減少している。

子供の人数について見ると、「2 人」が 47.5％、次いで「1 人」が 18.0％、「3 人」が 17.1％となっている。昭和 55 年度調査と比べると、「2 人」は 30.3 ポイント増加している。一方、「4 人」は 15.1 ポイント、「5 人以上」は 22 ポイントそれぞれ減少している。(図 2-10)

図 2-10　子供の有無・人数－過去調査との比較



(注)　統計比率を合算した比率(87.7%、89.0%)は、個々の数値を合算して求めているため、比率の内訳の合計とは一致しない。

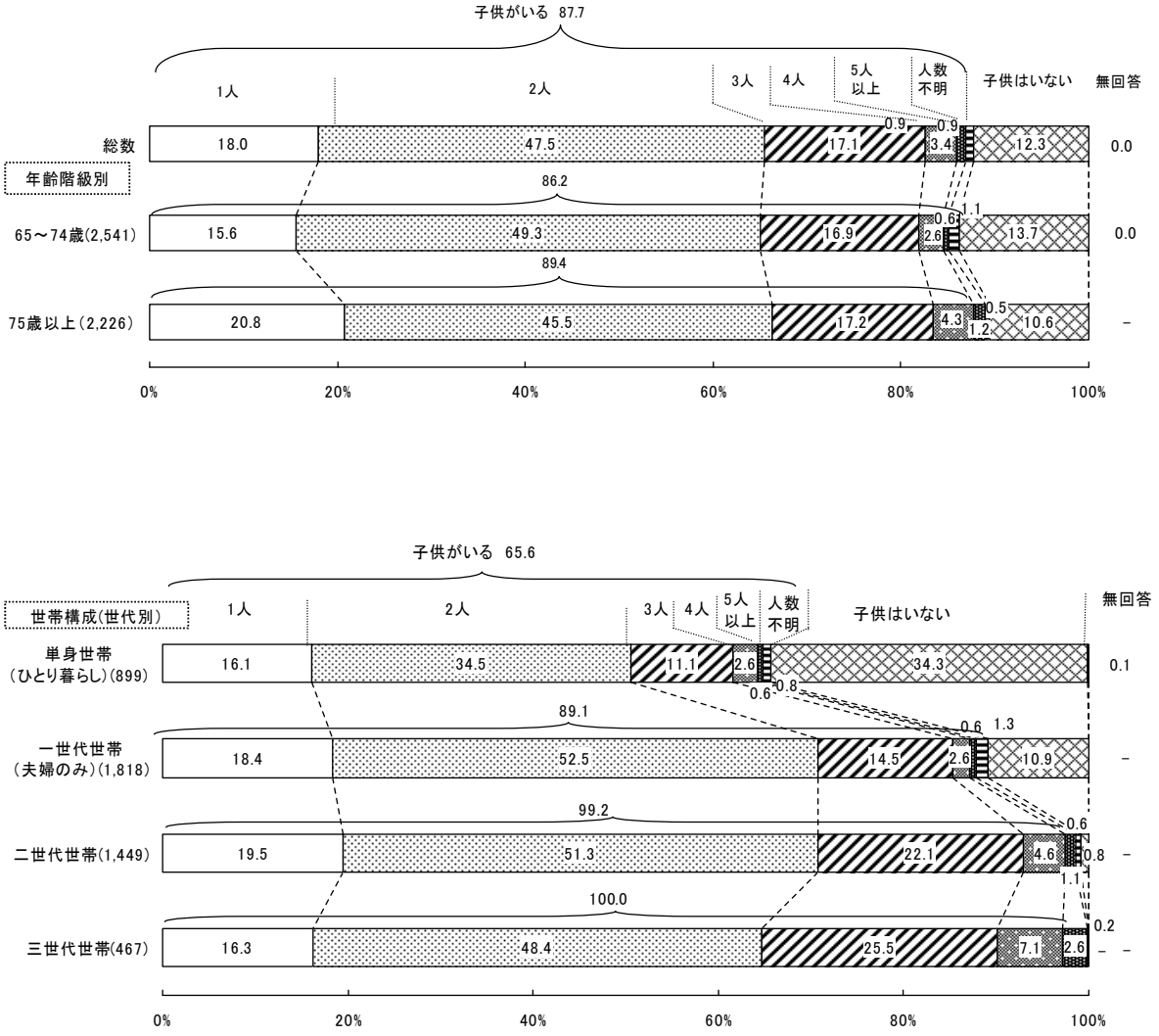
(2) 子供の有無・人数－年齢階級、世帯構成(世代別)別

単身世帯（ひとり暮らし）では「子供はいない」割合が高く、34.3%

年齢階級別に見ると、前期高齢者（65～74 歳）では「子供がいる」の割合が 86.2%、後期高齢者（75 歳以上）では 89.4%となっている。

世帯構成（世代別）で見ると、単身世帯（ひとり暮らし）では「子供はいない」割合が 34.3%で、他の世帯構成に比べて高くなっている。(図 2-11)

図 2-11 子供の有無・人数－年齢階級、世帯構成（世代別）別

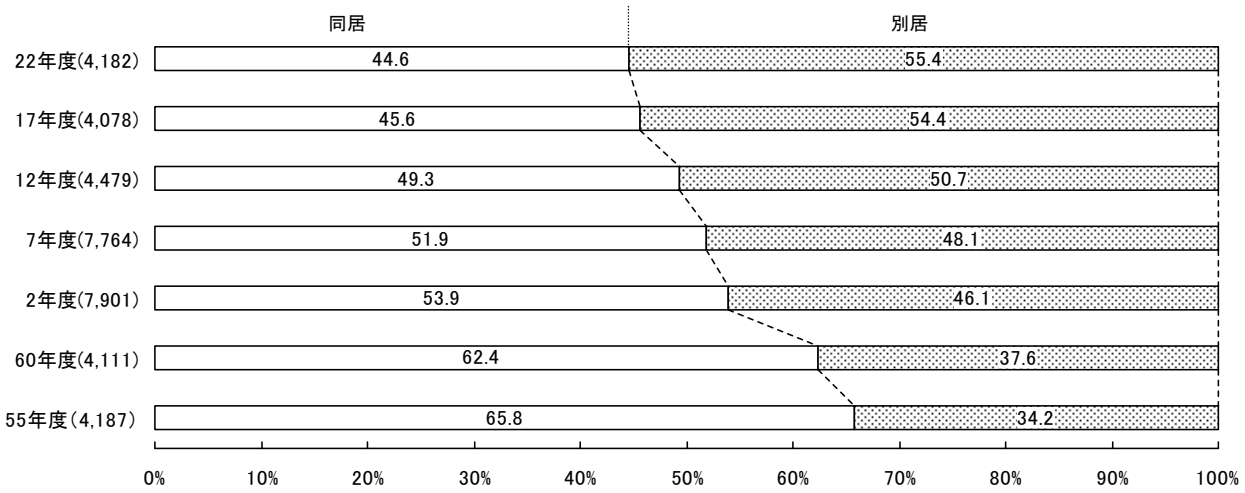


(3) 子供との同居・別居の状況－過去調査との比較

子供と「同居している」人の割合は、30 年間で 20 ポイント以上減少

子供がいる人(4,182 人)に、子供との同居･別居について聞いたところ、「同居」は 44.6%、「別居」は 55.4%であった。「同居」の割合は、17 年度調査と比べるとほぼ横ばいであるが、過去の調査と比べると、「同居」の割合は一貫して減少しており、昭和 55 年度調査と比べると、30 年間で 21.2 ポイント減少している。(図 2-12)

図 2-12 子供との同居・別居の状況－過去調査との比較



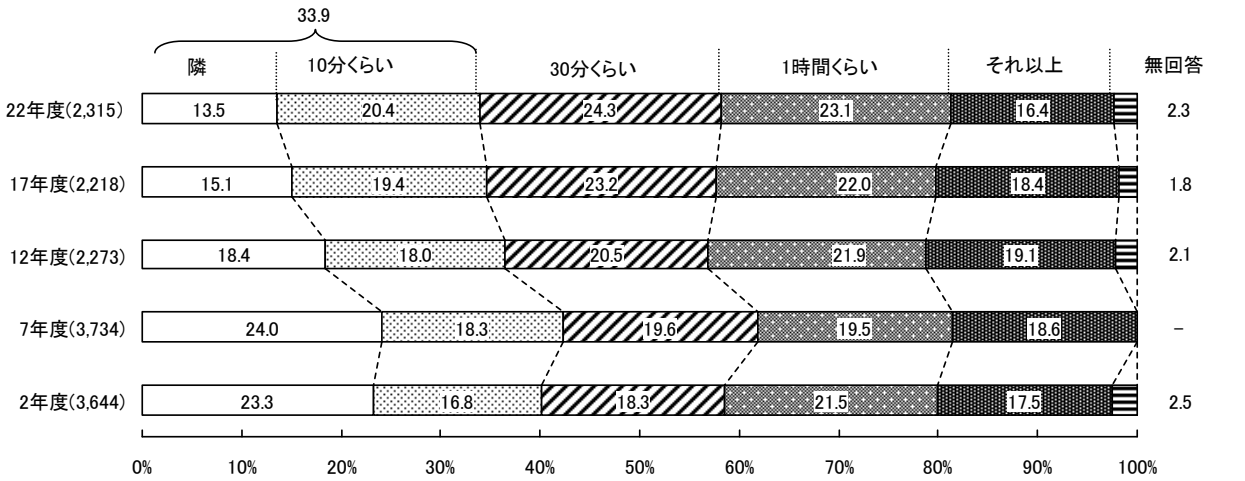
(4) 別居している子供との距離－過去調査との比較

3 人に 1 人は、自宅から 10 分くらいまでの距離に子供が住んでいる

子供と別居している高齢者(2,315 人)に子供との距離を聞いたところ、「隣」と「10 分くらい」を合わせた割合は 33.9%で、3 人に 1 人の高齢者が子供のすぐ近くに住んでいる。

平成 2 年度調査と比べると、20 年間で「隣」は 9.8 ポイント減少している。(図 2-13)

図 2-13 別居している子供との距離－過去調査との比較



(5) 子供の有無及び同居・別居の状況

－地域、動作能力類型、世帯構成（世代別）、住宅の種類、子供の人数別

子供と「同居」している人の割合は、ねたきり高齢者が最も高く、65.1%

子供の有無及び同居・別居の状況を動作能力類型別に見ると、「同居」している割合は、ねたきり高齢者が 65.1%で最も高くなっている。

世帯構成（世代別）で見ると、「隣」と「10 分くらい」を合わせた 10 分くらいまでの距離に子供が住んでいる割合は、ひとり暮らしでは 23.1%、一世代世帯（夫婦のみ）では 30.2%となっている。

住宅の種類別で見ると、持ち家（一戸建て）では「同居」45.7%、「別居」46.5%とほぼ同じ割合になっているが、それ以外の住宅では「同居」より「別居」の割合が高くなっている。

また、子供の人数別で見ると、2 人までは「別居」が「同居」の割合より高くなっているが、3 人以上になると「同居」が「別居」の割合より高くなっている。(表 2-5)

表 2-5　子供の有無及び同居・別居の状況

－地域、動作能力類型、世帯構成（世代別）、住宅の種類、子供の人数別

		総数	子がいる	同居	別居	隣	10分くらい	30分くらい	1時間くらい	それ以上	無回答	子はいない	無回答
総数		100.0 (4,767)	87.7	39.2	48.6	6.6	9.9	11.8	11.2	8.0	1.1	12.3	0.0
地域別	区部	100.0 (3,123)	86.1	39.9	46.2	6.9	9.7	10.3	10.7	7.4	1.3	13.9	－
	市・町・村部	100.0 (1,644)	90.8	37.8	53.0	6.0	10.3	14.7	12.2	9.1	0.7	9.2	0.1
動作能力類型別	ねたきり高齢者	100.0 (109)	92.7	65.1	27.5	3.7	3.7	8.3	4.6	7.3	－	7.3	－
	ねたきりに近い高齢者	100.0 (292)	89.7	45.9	43.8	7.9	6.2	11.0	8.6	8.2	2.1	9.9	0.3
	比較的重い障害のある高齢者	100.0 (417)	87.8	39.8	48.0	6.5	9.6	11.5	9.4	9.4	1.7	12.2	－
	軽い障害のある高齢者	100.0 (1,043)	89.7	39.9	49.9	7.2	9.9	11.5	11.9	8.0	1.4	10.3	－
	障害のない高齢者	100.0 (2,872)	86.7	37.2	49.4	6.4	10.6	12.2	11.7	7.8	0.8	13.3	－
世帯構成（世代別）	ひとり暮らし	100.0 (899)	65.6	－	65.6	9.5	13.7	14.5	15.1	11.6	1.3	34.3	0.1
						23.1							
	一世代世帯（夫婦のみ）	100.0 (1,818)	89.1	－	89.1	12.2	18.0	22.6	20.6	14.1	1.7	10.9	－
						30.2							
住宅の種類別	持ち家（一戸建て）	100.0 (2,912)	92.2	45.7	46.5	8.6	9.5	10.5	10.1	6.7	1.1	7.8	－
	持ち家（分譲マンションなど）	100.0 (826)	83.3	32.4	50.8	5.7	11.6	13.7	11.7	7.4	0.7	16.7	－
	民間賃貸住宅	100.0 (408)	74.5	26.2	48.3	2.2	10.5	10.0	9.8	13.5	2.2	25.5	－
	都・区市町村の公営賃貸住宅	100.0 (249)	83.1	22.5	60.6	0.4	10.8	18.1	18.5	11.6	1.2	16.9	－
子供の人数別	1人	100.0 (859)	100.0	40.7	59.3	5.8	10.1	12.7	14.0	15.4	1.3	－	－
	2人	100.0 (2,265)	100.0	41.8	58.2	7.5	11.6	14.8	14.1	8.9	1.4	－	－
	3人	100.0 (813)	100.0	53.3	46.7	9.6	11.7	11.9	8.9	4.1	0.6	－	－
	4人以上	100.0 (204)	100.0	63.2	36.8	5.9	10.3	9.8	6.9	3.4	0.5	－	－

3　介護の状況（対象者本人が介護をしている状況）

(1)　介護の状況と介護をしている相手（複数回答）

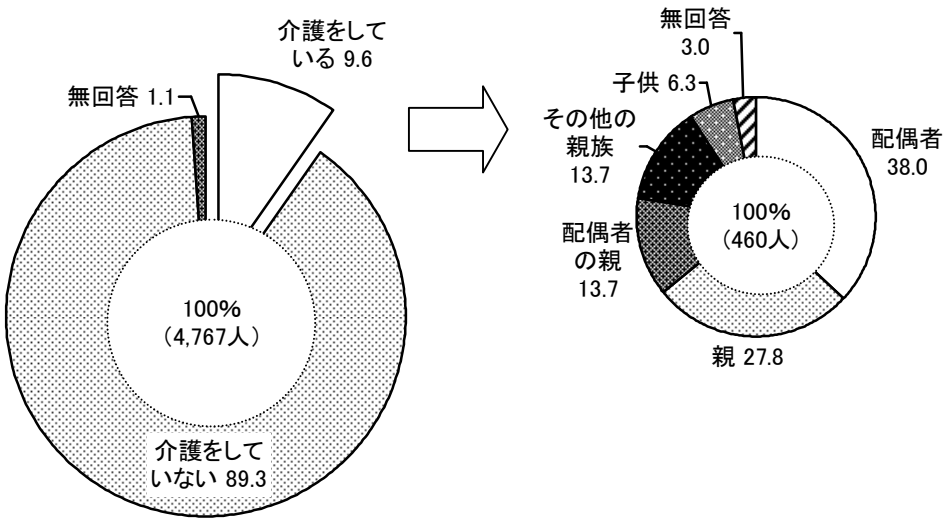
「介護をしている」人の割合は約１割

調査対象者本人が介護をしているかについて聞いたところ、「介護をしている」人の割合は 9.6%、「介護をしていない」人は 89.3%となっている。

介護をしている人（460 人）に介護をしている相手について聞いたところ、「配偶者」の割合が最も高く 38.0%、次いで、「親」27.8%、「配偶者の親」13.7%、「その他の親族」13.7%と続いている。（図 2-14）

問　家族・親族の介護や世話・見守り等をしていますか。
※　同居・別居、時間の長短は問いません

図 2-14　介護の状況と介護をしている相手（複数回答）



(2) 介護の状況と介護をしている相手（複数回答）
－性・年齢階級、配偶者の有無、世帯類型別

「介護している」割合は、女性の 65～69 歳が最も高く 16.4%

介護の状況と介護をしている相手について、性・年齢階級別に見ると、「介護している」割合は、女性の 65～69 歳が 16. 4%で最も高く、その相手は、「親」が 7.1%で最も高くなっている。

配偶者の有無別に見ると、「介護している」割合は、配偶者ありでは 12.3%、配偶者なしでは 5.0%で、配偶者ありの方が高くなっている。

また、世帯類型別に見ると、「介護している」割合は、その他の高齢者のみの世帯が 29.8%で最も高く、その相手は、「親」が 16.9%で最も高くなっている。（表 2-6）

表 2-6 介護の状況と介護をしている相手（複数回答）
－性・年齢階級、配偶者の有無、世帯類型別

		総数	介護している	親	配偶者の親	配偶者	子供	その他の親族	無回答	介護していない	無回答
総数		100.0 (4,767)	9.6	2.7	1.3	3.7	0.6	1.3	0.3	89.3	1.1
性・年齢階級別	男	100.0 (2,057)	9.1	2.7	1.7	3.5	0.6	0.5	0.2	89.6	1.3
	65～69歳	100.0 (626)	11.2	5.8	3.0	1.0	0.6	0.8	0.2	87.9	1.0
	70～74歳	100.0 (565)	8.0	2.5	2.5	2.3	0.4	0.2	0.4	90.4	1.6
	75歳以上	100.0 (866)	8.3	0.6	0.2	6.2	0.7	0.5	0.1	90.3	1.4
	女	100.0 (2,710)	10.1	2.7	1.0	3.8	0.6	2.0	0.4	89.0	0.9
	65～69歳	100.0 (678)	16.4	7.1	2.5	3.7	0.6	3.1	0.1	82.3	1.3
	70～74歳	100.0 (672)	10.3	3.0	1.2	3.0	0.7	1.9	0.6	89.6	0.1
	75歳以上	100.0 (1,360)	6.8	0.4	0.2	4.2	0.6	1.4	0.4	92.1	1.0
配偶者の有無別	配偶者あり	100.0 (3,039)	12.3	3.2	1.9	5.8	0.6	0.8	0.3	86.6	1.1
	男性	100.0 (1,696)	10.3	2.9	2.1	4.3	0.6	0.3	0.2	88.5	1.2
	女性	100.0 (1,343)	14.8	3.6	1.7	7.6	0.6	1.5	0.4	84.3	0.9
	配偶者なし	100.0 (1,716)	5.0	1.8	0.3	－	0.6	2.2	0.3	94.0	1.0
世帯類型別	高齢者のみの世帯	100.0 (2,634)	9.9	2.6	1.1	4.3	0.2	1.5	0.5	88.8	1.3
	ひとり暮らし	100.0 (899)	4.8	1.6	0.3	0.3	0.1	2.0	0.4	94.1	1.1
	高齢者夫婦のみ	100.0 (1,611)	11.3	2.0	1.2	6.6	0.2	0.9	0.5	87.3	1.4
	その他の高齢者のみ	100.0 (124)	29.8	16.9	6.5	2.4	－	4.8	－	69.4	0.8
	高齢者のみでない世帯	100.0 (2,013)	8.7	2.5	1.4	3.0	1.2	0.9	0.0	90.6	0.7
	その他の世帯	100.0 (84)	23.8	11.9	6.0	2.4	－	4.8	1.2	75.0	1.2